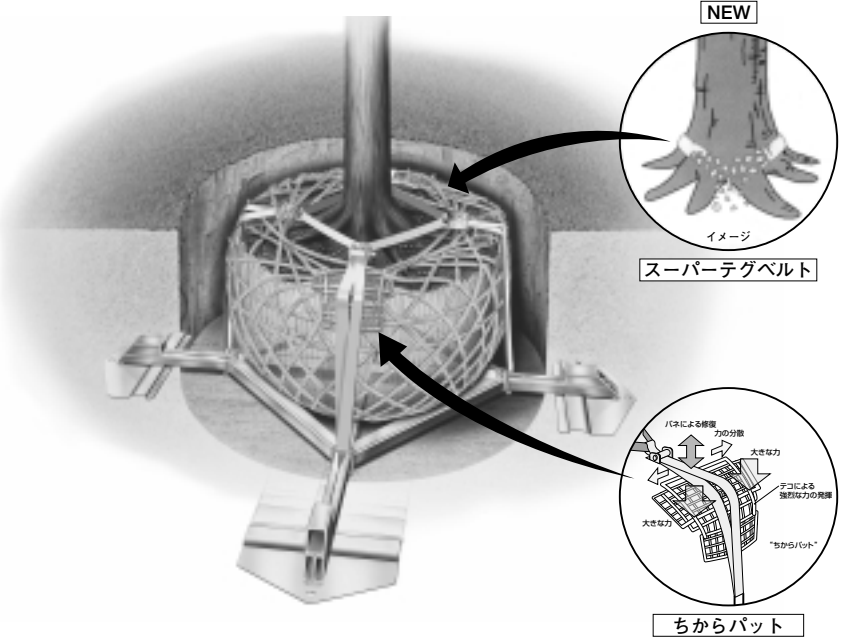


地下支柱

《さらに進化した地下支柱》

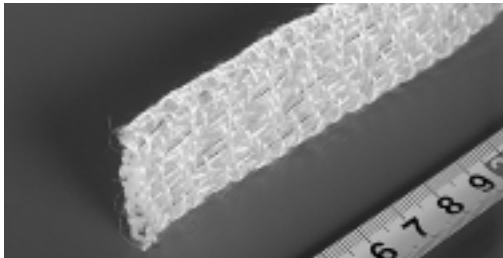
スペース（空間）の有効活用と樹木本来のスッキリとした形を演出し、同時に強い支持力で樹木を支える東邦レオの地下支柱グランドサポートシリーズ。

しかし近年、管理されない支柱全般に樹木の幹を圧迫する『食い込み現象』が見受けられる。そこで新開発されたのが、エコ・スーパーグランドサポート「ちから支柱」である。樹木の成長に対応する〈スーパーテグベルト〉とテコとバネの原理を応用し、樹木の初期移動の防止と揺れの修正を改善できる肩パット〈ちからパット〉を標準装備している。



【スーパーテグベルトの力】

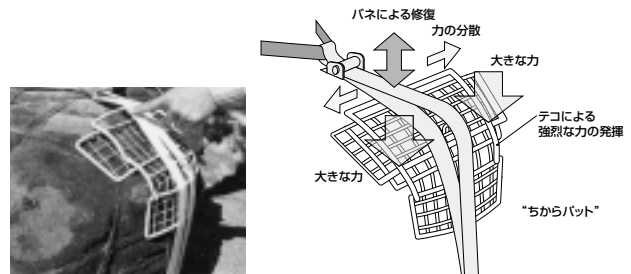
従来の地下支柱システムでは、樹木の成長に合わせて、幹に食い込んだワイヤーを切断・除去しなければならなかった。そこで、微生物により分解し最終的に水と二酸化炭素となる「スーパーテグベルト(PAT.P)」を新たに開発。問題点であった施工後の幹への食い込み現象を防止するなど、周辺景観や環境に配慮しながら、樹木の維持管理を低減することが可能。



【ちからパットの力】

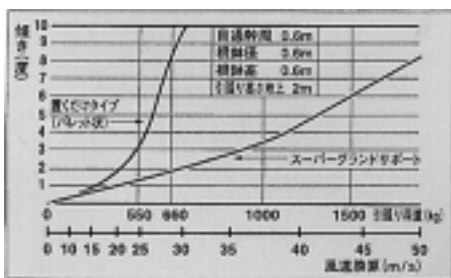
「ちからパット」はテコとバネの原理を応用している。ベルトをかけ回し、ウインチでベルトを締めつけると、テコの原理で強く根鉢の肩の部分を押さえつける。

やがて変型しながらバネ部が「ちからパット」の上面を強く根鉢に密着させ、根鉢全体をホールドする力にかわる。バネ部はある一定の力を越えない限り復元する。樹木の多少の揺れは、このバネによって修正される。



【安全第一設計】

まだ壊されていない植穴側壁に打ち込まれたアンカー（抵抗板）とグランドキーパーが、地中で一体化し、がっちりと根幹を支える。土圧とモーメントの働きは、一般で考えられている以上の力を発揮し、強い風荷重にも対応できる樹木支持基盤を作り出す。



【特殊工具不要】

下記のように、エコ・スーパーグランドサポート「ちから支柱」の設置に使う工具はわずかである。特殊工具は一切必要としない。作業も簡単そのものである。

